

秩父ミュージズパーク 自然体験

星座 鳥 菌類 両生類
スポーツ 昆虫 植物

2024

当公園では、動植物などの専門知識を持つボランティアである「公園インストラクター」の方々の協力を得て、各種イベントを実施しています。2024年度はこのリーフレットのイベントを開催します。どうぞ積極的にご参加下さい。

公園インストラクター事業

各種イベントの申し込み・お問い合わせには、秩父ミュージズパーク管理事務所まで
電話：0494-25-1315 FAX：0494-21-1039



はる せいざ かんさつかい
春の星座観察会 4月27日 19:00~21:00 土

集合場所 音楽堂 (予定)
費用 無料
申し込み 当日受付
雨 天 中止
見どころ 冬の星座 春の星座 メシエ天体

M42 オリオン大星雲

はじめての
ルディックウォーキング 5月11日 9:30~11:30 土

集合場所 パルテノン
申し込み 事前受付 (先着20名)
費用 500円 (ボール貸出含む)
持ち物 補給水・タオルなど
※ボールは貸し出します。
服装 運動のできる服装

しょか さんや ぞうかんさつかい
初夏の山野草観察会 6月2日 9:30~正午 日

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 ルーペ・カメラ等
服装 歩きやすい服装 (林の中も歩きます)
※山野草に詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。

【この時期見られる野草】
アズマスケ、シュンラン、ヒメカンズゲ、チソコユリ、ヤマユリ、シユンラン、イチヤクソウ、ウメカサネ、キンリョウソウ、ミヤマナルコユリ、タチソウ、コアシサイ

かんさつ かい
きのこ観察会 9月28日 9:00~正午 土

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
申し込み 当日受付
服装 歩きやすい服装 (林の中も歩きます)
持ち物 ルーペ・トンブ・カゴなど
最後に鑑定会を行います。

あき さんや ぞうかんさつかい
秋の山野草観察会 10月12日 9:30~正午 土

集合場所 多目的ハウス
費用 無料
申し込み 当日受付
服装 歩きやすい服装 (林の中も歩きます)
持ち物 ルーペ・カメラ・筆記用具等
山野草に詳しい先生にお話を聞きながら園内を散策します。

この時期に見られる野草たち
コウヤボウキ、アキノキリンソウ、オクモミジハグマ、カシワハイグマ、キハダアキギリ、イヌシヨウマ、ジユウモンシジガ、コバノガマズミ、オトコヨウソク、ムラサキシキブ、ツクシハギ、オトコエシ

はじめての
ルディックウォーキング 10月26日 9:30~11:30 土

集合場所 パルテノン
費用 500円 (ボール貸出)
申し込み 事前申し込み (先着20名)
持ち物 補給水・タオルなど
※ボールは貸し出します。
服装 運動のできる服装

かんしょう ゆう
ホタル観賞の夕べ 6月29日 18:30~20:30 土

集合場所 パルテノン
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 懐中電灯
雨 天 小雨決行

ホタルの生態を学び、園内の沢辺に自然発生するホタルの群れの飛び交いを観賞します。

小決行

こ こんちゅう たん けんたい
子ども昆虫探検隊 7月27日 9:00~正午 土

集合場所 百花園駐車場
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 虫かご・虫取り網
服装 帽子・歩きやすい服装 (林の中も歩きます)

プラネタリウム流星
投影機を作ってみよう 8月12日 18:00~19:00 祝

集合場所 野外ステージ楽屋受付・舞台が教室
費用 500円
※6月15日午前10時申し込み受付開始
定員 30組 (申込み先着順)
特典 完成品はお持ち帰りできます。

海を渡るチョウ「アサギマダラ」

アサギマダラは夏を涼しい本州の高原などで過ごし、秋には新しい世代が暖かな南をめざして移動します。鱗粉の少ない浅葱色 (空色) の羽で風に乗れ、「フワリ、フワリ」と飛び美しい大型の蝶です。一番長い距離を飛んだ記録は、蔵王高原から沖縄与那国島までの2,246kmだそうです。ミュージズパークには、だいたい旅の途中の10月中旬頃に、白いフジバカマやサケバヒヨドリの花を求めて舞い降り、去っていきます。ぜひ、秩父ミュージズパークに隣接する音楽寺の花園において下さい。薬草フジバカマなどの花を見つけながら南下して子孫を残し、また翌年には北の故郷にもどってくるアサギマダラの長い旅も、驚異的移動能力も、謎やロマンに満ちています。(飯塚明)

ふゆ せいざ かんさつかい
冬の星座観察会 12月14日 18:00~20:00 土

集合場所 野外ステージ楽屋受付
費用 無料
申し込み 当日受付
雨 天 中止
服装 暖かい服装

ふたご座流星群極大 冬の星座 土星 木星

ゲンジホタル 例年6月23日頃~7月8日頃
飛翔期間 最も飛ぶ時間帯は午後8時頃です!

- ホタル観賞には「光」が大敵です。懐中電灯は足元だけ照らしてください。
- 車のライトは下向きにしてください。
- 駐車はP7駐車場をご利用ください。
- 路上での駐車はご遠慮ください。



ていき せいざ かんさつかい
定期星座観察会 毎月第4 土

秩父ミュージズパーク後援事業
集合場所 多目的ハウス (雨天実施)
費用・受付 無料・当日受付

春夏 19:00~21:00
5月25日(土) 6月22日(土) 7月20日(土) 7月27日(土)
8月3日(土) 8月17日(土) 8月24日(土) 8月31日(土)

なつ せいざ かんさつかい
夏の星座観察会 8月12日 19:00~21:00 祝

集合場所 野外ステージ楽屋受付
費用 無料
申し込み 当日受付
雨 天 スライド上映になります。
夏の星座・月 ペルセウス座流星群など

夏のおわりの
生き物観察会 8月31日 9:00~正午 土

集合場所 昆虫の森入口
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 虫かご・虫取り網
服装 帽子・歩きやすい服装 (林の中も歩きます)

かどまつ つく
ミニ門松を作ってみよう 12月15日 9:30~正午 日

集合場所 野外ステージ楽屋受付
費用 500円
※11月15日午前10時申し込み受付開始
申し込み 事前受付 (申込み先着順50個)
雨天 決行
秩父ミュージズパーク産の竹を使用して個性豊かなミニ門松を作成しよう。

秋冬 18:00~20:00
9月28日(土) 10月26日(土) 11月23日(土) 12月28日(土)
2025年 1月25日(土) 2月22日(土) 3月22日(土)
※4月・8月・12月は、各星座観察会を参照ください

かどまつ つく
ミニ門松を作ってみよう 12月15日 9:30~正午 日

集合場所 野外ステージ楽屋受付
費用 500円
※11月15日午前10時申し込み受付開始
申し込み 事前受付 (申込み先着順50個)
雨天 決行
秩父ミュージズパーク産の竹を使用して個性豊かなミニ門松を作成しよう。

2025
バードウォッチング 2月2日 9:00~正午 日

集合場所 百花園駐車場
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 望遠鏡・双眼鏡・カメラ・筆記用具等
服装 歩きやすい服装 (林の中も歩きます)
最後に鳥合わせを行います。

かんさつ かい 2025
カタクリ観察会 3月29日 10:00~正午 土

集合場所 パルテノン
費用 無料
申し込み 当日受付
持ち物 ルーペ・カメラ等
服装 歩きやすい服装 (林の中も歩きます)
ニリンソウ・アズマイチゲ・水芭蕉等も群生しています。

星空を眺めて宇宙を感じてみませんか

本物を見ましょう

世界最大級の望遠鏡や、人工衛星に載せた大型望遠鏡から正確で美しい映像が送られてくる時代になりました。コンピューターグラフィックスで書かれた惑星の図なども有ります。

今度は秩父ミュージックパークで、本物の木星や土星、月などを見てみましょう。思ったより木星は小さく、月のクレーターも影の長さが毎回違ってくるのがわかってきます。

何か新しいことを発見できるかもしれません。

直径30cm～15cmの大望遠鏡を用意します。

「星空博士」の資格を持ったおじさんたちが、星座や神話を案内します。

○天体観測会○ 毎月実施

毎月第4土曜日、多目的ハウスにて、夏期は午後7時から冬期は午後6時から星座の解説をはじめます。惑星や銀河、星雲、流星など、折々の現象を解説します。



※4月はインストラクター事業にあわせて、日程場所が変更になります。インストラクター事業の予定を参照してください。

(内藤 定芳)

ホタル観賞

ゲンジボタルとヘイケボタルは幼虫の時、水中で過ごします。ホタルは世界中で2千種類位居ると言われていますが、日本では45種と言われる中で、幼虫時代水中で過ごすのは世界中でも一桁の珍しい貴重なホタルなので、いつまでも残したいと思っています。



秩父ミュージックパーク駒沢ホテルの里では、主にゲンジボタルですが、少し上部にある田んぼの所でヘイケボタルも飛びます。ホタルが飛ぶのは、オスのホタルがメスのホタルを探して飛びますが、オス7匹に対してメス1匹と言われてるように雌が少なく、また成虫になる時も雄が飛び出してから約1週間後位に飛び出します。

雌は草の葉などに止まって気に入った雄が来るのを待っています。

(昔は、草の中で光るのは、蛇の目が光ると言われて、草の中のホタルを取りませんが、種を残すために旨い事をいったと思います。)

ホタルは昆虫ですので、卵、幼虫、さなぎ、成虫と姿を変えます。

この中で、皆様が見えるのは成虫の短い期間ですが、幼虫時代が長く、秩父地域で2年から5年位かけて成虫になります。

同じ卵から生まれた幼虫でも成虫になるのがこのように差が生じるのは天候や災害、環境の変化などで卵が産めない状況になっても幼虫として生き残ります。

このような生態なので稲作が始まった古代の昔よりホタルの種が保たれたと思います。ここ駒沢地区のゲンジボタルは、少し下流の人家より下流に飛んでいましたが、この地区の環境を整備し、学校給食の残飯を巻く事により幼虫の餌であるカワナノの生育など、行うことによって、この地区にホタルが飛ぶようになりました。

環境を壊さずにホタルを取らないで鑑賞してください。

(坂本文雄)

※2024年度、実施予定のイベントは裏面にございます。皆様のご参加をお待ちしております。

多彩な山野草の世界

ミュージックパーク及びその周辺地域では、野生植物だけでも500種類以上の植物が分布しており、植物種の多様性から見て重要なスポットである。

中でも、埼玉県、レッドデータブック植物編に記録されている植物では、

アカハナウラビ、コヒロハハナヤスリ、サクライカグマ、タニヘゴ、オオカナウラビ、アズマズゲ、カタクリ、ヒメニラ、ステゴビル、シロバナエンレイソウ、イカリソウ、アズマイチゲ、



ウメガサソウ (初夏)



ツクシハギ (秋)

ネコノメソウ、マキノスミレ、アキノギンリョウソウ、キクタンギク、ウメガサソウ、アケボノスミレ、オオヤマツツジ、オオヒキヨモギ、アサマヒゴタイなどが見られる。

○ワンポイントアドバイス○

シダ類植物の場合は孢子のう群の形や付く位置、鱗粉の色や形・花弁の先が筒状になっているかなど、また、茎、花柄などの毛の有無や伏毛か又は開出毛かなども区別点として重要。

(岩田 豊太郎)

ノルディックウォーキング



クロスカントリースキーをもとにフィンランドで発表されたノルディックウォーキングは、ヨーロッパを中心に多くの人に愛好されています。2本の専用ポールを活用した全身運動で歩くこ



とにより、足腰への負担の軽減を実感しながらも高い運動効果を得られます。季節を問わず簡単にできるので健康の維持・増進、運動不足の解消に役立つスポーツとして注目されています。(中村 繁樹)

きのこの世界



ヤマドリタケ (初夏)

ミュージックパークはきのこの発生にはかなり良いロケーションです。南東向きの日当たりの良い斜面、マツやモミを含む雑木林、整備された遊歩道、林内も程よく手入れされてます。きのこと言えば秋がシーズンですが、梅雨明けから多種多様なきのこが発生します。迷信に惑わされることなく、図鑑と見比べ、正しく判別する

練習をしましょう。

この時期に観察できそうなきのこは、「ウラベニホテイシメジ」「チチタケ」「サクラシメジ」「マイタケ」「ナラタケ」等です。間違えやすい毒きのこを見比べてみましょう。

(田代和照)



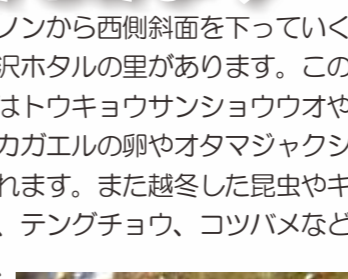
マイタケ (秋)

小さい生き物たちの世界をみてみよう



サンショウウオの卵

の幼虫(ヤゴ)を観察する事が出来ます。朽木や落葉の下を探し、子供達に大人気カブトムシなどの幼虫を見つけてみましょう。歩きやすいハイキングシューズ等でご参加下さい。(江原 繁)



トンボの幼虫 (ヤゴ)

バードウォッチングはじめてみませんか

○秩父ミュージックパークで観られる野鳥○

秩父では、168種類確認されている内、ミュージックパークでは75種類確認されています。

一年中見られる留鳥、春フィリピンなど南方から繁殖に



ミヤマホオジロ (冬鳥)

来る夏鳥。シベリアなどから越冬に来る冬鳥などに別れています。

冬のバードウォッチングは留鳥と冬鳥を見る事が出来、野鳥は早朝の方がよく見られます。

冬は木の葉も落ちて見通しがき

き、林の中にいる鳥もよく見ること

ができます。たとえば、木の天

辺に止まる鳥、カワラヒワ、中程

には、シジウカラ・ヤマガラ・

エナガ・メジロ・コゲラ(冬は小

群でいる)藪は、ウグイス・ホオジロ(留鳥)・ベニマシ

コ・アオジ・カヤクグリ(冬鳥)地表では、ハクセキレイ

・セグロセキレイ(留鳥)・ツグ

ミ・シロハラ(冬鳥)などが見ること

ができます。

いつ・どこで・何を見たかを付けて

おく、フィールドノートがあると良い

です。ハンディ図鑑があれば早く確認でき

ます。

○双眼鏡の選び方○

双眼鏡があれば世界が広がります。

倍率が大きいとアップで見れると思

いますが視野が狭くブレが生じます。

★代表的なレンズ口径は次のサイズです。

20口径 折りたたむと、手のひらに収まるコンパクト旅行等

のシーンで大活躍。

30口径 バードウォッチング用の双眼鏡としてもっとも人気が

あるのがこのサイズ大きさ・重さ・見え味のバラ

ンスが良く、初めて双眼鏡を購入する方におすすめ。

40口径 他の口径にない明るさや視界の広さを持つがかさば

り、重く、使いづらいと感じるかもしれません。

おすすめは 8×30、8×32 [倍率×対物レンズの口径 (mm)]

(丸山 政弘)



オオルリ (夏鳥)

冬を越すチョウ

チョウたちの仲間には、成虫で冬を越すチョウがいます。ここミュージックパークでもキタキチョウ、ムラサキシジミ、ムラサキツバメ、ウラギンシジミ、テングチョウ、アカタテハ、カタテハ、シートテハ、ヒオドシチョウ、ルリタテハの10種類のチョウが成虫で冬を越しています。その中でも、写真のキタキチョウ、テ



キタキチョウ

こともありますが、チョウたちは冬になると凍りにくい身体に変化するため、大丈夫なのです。これらのチョウたちが春、目覚めるのは、テングチョウが3月上旬、キタキチョウが3月下旬ころで、目覚めると直ぐに結婚相手を探し、卵を産みます。彼らの春の目覚めのタイミングは卵を産み付ける植物の萌芽に合わせているよう



テングチョウ

(石塚 正彦)